

平成26年度 名護市の決算状況

平成26年度(平成26年4月1日～平成27年3月31日)の名護市の決算が
まとまりましたので、その概要をお知らせします。

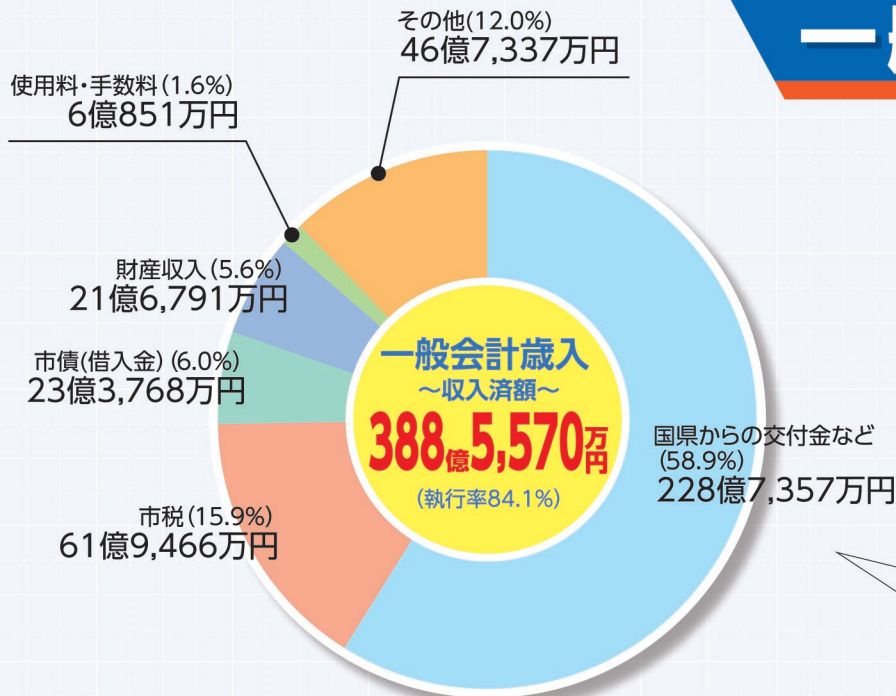
(▲はマイナス)

会計別	区分	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額	翌年度へ 繰越すべき財源	実質収支額
一般会計※1		388億5,570万円	365億1,098万円	23億4,472万円	11億2,444万円	12億2,028万円
特別会計	国民健康保険特別会計	83億1,335万円	90億5,252万円	▲7億3,917万円		▲7億3,917万円
	介護保険特別会計	43億2,340万円	43億382万円	1,958万円	451万円	1,507万円
	公共下水道事業特別会計	12億5,449万円	12億3,114万円	2,335万円	23万円	2,312万円
	後期高齢者医療特別会計	3億8,844万円	3億8,736万円	108万円		108万円
	第三地区土地区画整理事業特別会計	3億7,016万円	2億8,781万円	8,235万円		8,235万円
計	小計	146億4,984万円	152億6,265万円	▲6億1,281万円	474万円	▲6億1,755万円
合計		535億554万円	517億7,363万円	17億3,191万円	11億2,918万円	6億273万円

※1 一般会計とは 地方公共団体において市民サービスの提供をはじめとする、行政運営の基本的な経費を計上しています。

※2 特別会計とは 特定の収入をもって特定の支出に充てるため、一般会計と区別して経理する必要がある場合に設ける会計です。

一般会計歳入



主な収入内容

国県からの交付金など

○地方交付税 **84億5,524万円**

○生活保護費国庫負担金 **18億2,862万円**

市 税

○固定資産税 **31億5,127万円**

財産収入

○軍用地料 **20億5,336万円**

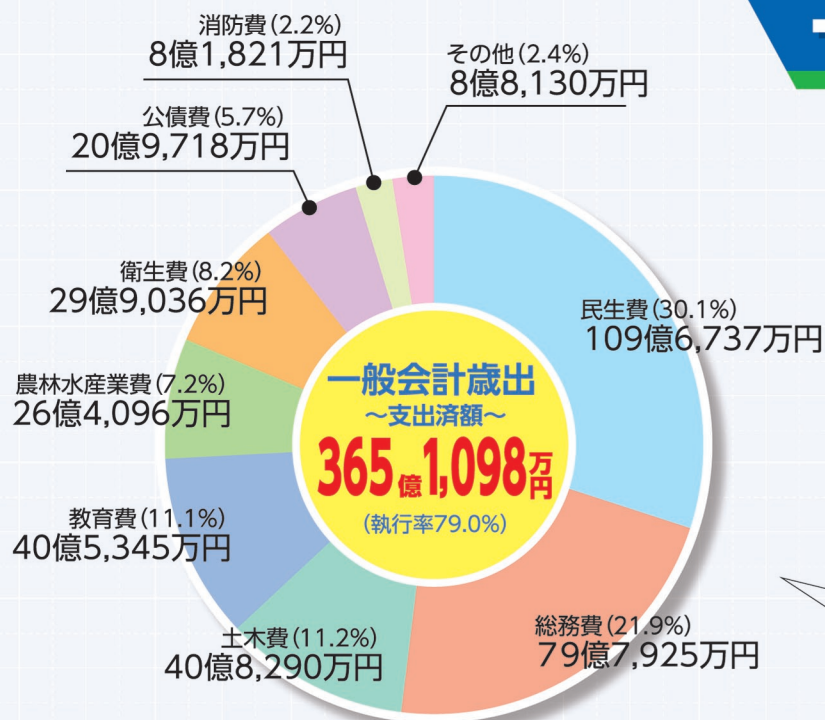
※その他は分担金および負担金、寄附金など

市債状況 (平成26年度末 現在高)	一般会計	241億4,278万円
	特別会計	51億510万円
	水道事業会計	31億7,249万円
	合計	324億2,037万円

○市民1人あたり
行政経費 **59万3,732円**

○市民1人あたり
市税負担額 **10万736円**

一般会計歳出



主な事業内容

- 民生費**
 - 私立保育所運営費 **25億8,180万円**
 - 生活保護費・援護事業支給費 **21億9,938万円**
- 土木費**
 - うんさの森市営住宅第1・第2団地建替事業(補助) **4億8,031万円**
- 農林水産業費**
 - 羽地地域直売加工施設整備事業 **4億390万円**
 - 農産物6次産業化支援拠点施設整備事業(アグリパーク) **3億6,931万円**
- 教育費**
 - 名護小学校校舎改築事業 **3億457万円**

土木費



うんさの森市営住宅第1・第2団地建替事業(補助)
(平成22年度～平成29年度)

農林水産業費



羽地地域直売加工施設整備事業
(平成23年度～平成26年度)

教育費



名護小学校校舎改築事業
(平成26年度～平成27年度)

水道事業会計(企業会計)

	区 分	収入額	支出額
水道事業	収益的収支(主に水道水の生産、供給による収入と支出)	18億4,276万円	16億1,617万円
	資本的収支(水道施設を整備するための収入(財源)と支出)	2億7,429万円	6億8,694万円

※資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、自己資金などにより補てんしました。

用語の解説

- 民生費：生活保護、障害福祉、老人福祉、保育所運営などに係るお金
- 総務費：役所の管理事務費などで、戸籍、市税の賦課、選挙、統計調査などに係るお金
- 土木費：道路、橋、公園、市営住宅などの基盤整備に係るお金
- 教育費：小中学校、幼稚園、図書館、保健体育施設、博物館や文化財保護などに係るお金
- 衛生費：病気の予防、ごみ処理などに係るお金
- 公債費：事業を行うために国や金融機関より借り入れた市債(借金)の返済金
- 農林水産業費：農業・漁業・水産業の振興、技術普及などに係るお金
- 消防費：火災の予防・消火活動、救急活動などに係るお金
- その他：議会運営、雇用拡大、商工業の振興、観光振興などに係るお金

問 財政課 ☎ 53-1212(内線159)